

# たかおか

# 市議会 だより

新高岡駅をご利用ください!



「White town」(高岡「いいね」フォトコンテスト応募作品) 撮影:野田 友博

No.52 9月定例会号  
平成30年(2018年)11月1日発行

|                 |     |
|-----------------|-----|
| 9月定例会のあらまし      | 2P  |
| 議決結果一覧          | 3P  |
| 代表質問            | 4P  |
| 一般質問(一括質問・一括答弁) | 5P  |
| 委員会の動き          | 10P |

編集■広報広聴委員会  
発行■富山県高岡市議会  
〒933-8601 高岡市広小路7-50  
TEL 0766-20-1531  
FAX 0766-20-1534  
E-mail : gikai@city.takaoka.lg.jp



# 補正予算・条例など

## 10議案を可決・同意

### 代表・一般質問に18人が登壇

9月定例会は6日に開会し、28日に閉会しました。市長から平成30年度一般会計補正予算をはじめ13議案が、議員から意見書1議案が提出され、うち10議案を可決・同意し、平成29年度決算の認定をはじめ4議案を継続審査としました。今定例会では、代表質問に1会派、一般質問に17人の議員が登壇し、白熱した議論を展開しました。

#### 可決・同意した 主な議案等

#### 条例

地方活力向上地域における  
固定資産税の不均一課税に  
関する条例の一部改正

地域再生法の改正に伴い、  
所要の改正を行うもの。  
(1)東京23区内からの本社機能  
移転に対する固定資産税（税  
率1.6%）の優遇措置の拡充  
（現行）一部軽減

1年目 0.14%  
2年目 0.35%  
3年目 0.7%

（改正後）3年間の課税免除  
(2)適用期限の延長  
平成30年3月31日

↓平成32年3月31日

#### (3) 条例名の変更

高岡市地方活力向上地域に  
おける固定資産税の課税の  
特例に関する条例

#### 手数料条例の一部改正

建築基準法の改正に伴い、  
手数料を徴収する事項を追加  
するもの。

(1)建築物の敷地が、建築基準  
法上の道路に2m以上接して  
いなければならぬとする接  
道義務の特例で、建築審査会  
の同意が不要な認定に係る申  
請手数料 1回 2万7千円

(2)国際的規模の競技会等、1  
年を超えて使用する必要があ  
る仮設建築物設置に係る申請  
手数料 1回 16万円

■家庭的保育事業等の設備及  
び運営に関する基準を定め  
る条例の一部改正

省令の施行に伴い、所要の

改正を行うもの。

(1)家庭的保育事業等の代替保  
育に係る連携施設の確保義務  
の緩和

・職員の病気等により保育の  
提供ができない場合の代替  
保育先となる保育園、幼稚  
園又は認定こども園の確保  
が著しく困難であると市長  
が認める場合に、小規模保  
育事業者等を代替保育先と  
して認めるもの

(2)家庭的保育事業の居宅での  
保育における自園調理実施に  
係る猶予期間の延長

5年→10年

(3)家庭的保育事業の居宅での  
保育における食事搬入事業者  
の拡大

・保育所等から調理業務を受  
託しており、市が適当と認  
める事業者を追加

■長生寮条例を廃止する等の  
条例

平成31年4月の長生寮の民  
営化に伴い、所要の改正を行  
うもの。

(1)長生寮条例の廃止  
（施行期日）

平成31年4月1日

(2)附属機関に関する条例の一  
部改正

・高岡市長生寮移管法人選定  
委員会」の項目を削除

■土地改良施設管理条例（新  
規）



民間委託が決定した高岡市長生寮

国の土地改良施設の管理を  
市が受託するに当たり、土地  
改良法に基づく管理規程を定  
めるため、新たに条例を制定  
するもの。

(1)施設の名称  
・庄川放水路  
・荒又排水路

(2)施設の管理  
・施設を操作するための機械、  
器具等の点検及び整備や、  
洪水時その他緊急事態にお  
ける措置などについて規定

(3)管理の委託  
・適切かつ合理的な管理を行  
うために適当と認める団体  
への施設維持管理委託につ  
いて規定

（施行期日）

平成31年4月1日

#### その他

##### 財産の無償貸付（建物）

本市の福祉施策を推進する  
ため、保育、介護、医療及び  
保健事業を一体的に行う施設  
を開設する法人に、建物を無  
償で貸し付けるもの。

・所在 二塚355番地1、  
356番地3  
・構造及び面積

（校舎）鉄筋コンクリート  
造陸屋根4階建  
2871.16㎡  
（機械室）鉄筋コンクリート  
造陸屋根平家建  
54.62㎡

・相手方 社会福祉法人恩賜  
財団済生会支部富  
山県済生会

#### 人事

##### 教育委員会委員

長尾 順子氏（新任）  
（福田六家）

##### 意見書（要旨）

次の意見書を可決し、衆参  
両院議長、内閣総理大臣、関  
係大臣に提出しました。

■地方消費者行政に対する財  
政支援（交付金等）の継続・  
拡充を求める意見書

国においては、地方消費者  
行政の充実・強化を図るため、  
次の措置を講じられるよう、

6月定例会後～9月定例会前

- 6月25日 広報広聴委員会
- 7月 5日 港湾・公共交通対策特別委員会
- 9日 広報広聴委員会
- 10日～12日 議会運営委員会行政視察
- 17日～19日 民生病院常任委員会行政視察
- 23日 総務文教常任委員会
- 23日～25日 産業建設常任委員会行政視察
- 25日～27日 総務文教常任委員会行政視察
- 30日 民生病院常任委員会
- 産業建設常任委員会
- 8月 1日 歴史文化・観光対策特別委員会
- 20日・21日 まちづくり対策特別委員会行政視察
- 22日・23日 港湾・公共交通対策特別委員会行政視察
- 29日 議会運営委員会
- 代表者会議
- 31日 正副常任委員長会議

9月定例会

- 9月 6日 議員協議会  
本会議(提案理由説明)  
議案説明会
- 12日 本会議(代表質問)
- 13日 議会運営委員会
- 18日 議会運営委員会  
本会議(一般質問(一括))
- 19日 本会議(一般質問(一括))
- 20日 本会議(一般質問(一括))  
水道病院決算特別委員会  
決算特別委員会
- 21日 代表者会議  
民生病院常任委員会  
産業建設常任委員会
- 25日 議会運営委員会  
総務文教常任委員会
- 28日 委員長会議  
議会運営委員会  
議員協議会  
本会議(議案など議決)

強く要望する。  
一 平成30年度本予算における地方消費者行政に係る交付金減額が地方公共団体に及ぼす影響を具体的に把握するとともに、本予算で確保できなかった交付金額について、補正予算で手当てすること。  
二 平成31年度の地方消費者行政に係る交付金を、少なくとも平成29年度までの水準で確保すること。  
三 地方公共団体による消費生活相談、PIO・NETへの情報登録、悪質事業者への指導や行政処分の実施は、その地域の消費者のみならず、国全体の消費者行政に資する取組であること

■平成30年度補正予算の概要

|               |           |
|---------------|-----------|
| ● 一般会計(補正額)   | 1億8,869万円 |
| 《主な事業》        |           |
| 公共交通活性化事業     | 9,400万円   |
| ブロック塀安全対策事業   | 692万円     |
| 行財政改革推進事業     | 100万円     |
| 農村会館施設解体事業    | 3,960万円   |
| 商店街アーケード補修事業  | 1,618万円   |
| 高岡城跡保存整備事業    | 800万円     |
| *《債務負担行為》     |           |
| 市街灯LED化事業     | 7億円       |
| 内部系業務システム更新事業 | 2億2,550万円 |
| ● 特別会計        |           |
| 介護保険事業会計(補正額) | 1億2,775万円 |

を踏まえ、地方公共団体のこのような事務費用に対する恒久的な財政支援を行うこと。

議決結果一覧表(平成30年9月定例会)

[議案]

| 番号    | 件名  | 結果 |      |
|-------|---|----|------|
| 第100号 | 平成30年度高岡市一般会計補正予算(第2号)                            | 可決 |      |
| 第101号 | 平成30年度高岡市介護保険事業会計補正予算(第1号)                        |    |      |
| 第102号 | 地方活力向上地域における固定資産税の不均一課税に関する条例の一部改正                |    |      |
| 第103号 | 手数料条例の一部改正  |    |      |
| 第104号 | 家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正                  |    |      |
| 第105号 | 長生寮条例を廃止する等の条例<br>「長生寮条例の廃止」<br>「附属機関に関する条例の一部改正」 |    |      |
| 第106号 | 土地改良施設管理条例  |    |      |
| 第107号 | 財産の無償貸付(建物)                                       |    |      |
| 第108号 | 平成29年度高岡市水道事業会計未処分利益剰余金の処分                        |    | 継続審査 |
| 第109号 | 平成29年度高岡市下水道事業会計未処分利益剰余金の処分                       |    |      |
| 第110号 | 教育委員会の委員の任命                                       | 同意 |      |

[議員提出議案]

| 番号  | 件名                                 | 結果 |
|-----|------------------------------------|----|
| 第5号 | 地方消費者行政に対する財政支援(交付金等)の継続・拡充を求める意見書 | 可決 |

[認定]

| 番号  | 件名  | 結果   |
|-----|---|------|
| 第1号 | 決算の認定<br>(平成29年度高岡市高岡市民病院事業会計決算)<br>(平成29年度高岡市水道事業会計決算)<br>(平成29年度高岡市工業用水道事業会計決算)<br>(平成29年度高岡市下水道事業会計決算)   | 継続審査 |
| 第2号 | 決算の認定<br>(平成29年度高岡市一般会計歳入歳出決算)<br>(平成29年度高岡市国民健康保険事業会計歳入歳出決算)<br>(平成29年度高岡市荻布奨学金事業会計歳入歳出決算)<br>(平成29年度高岡市駐車場事業会計歳入歳出決算)<br>(平成29年度高岡市工業団地造成事業会計歳入歳出決算)<br>(平成29年度高岡市介護保険事業会計歳入歳出決算)<br>(平成29年度高岡市後期高齢者医療事業会計歳入歳出決算) |      |

[議員別賛否一覧](賛否が分かれた議案等のみ)

○…賛成 ×…反対 ※…議長は表決に加わりません。

| 議員名<br>議案番号 | 高瀬 | 瀬川 | 角田 | 筏井 | 林  | 山口 | 石須 | 中村 | 高岡 | 酒井 | 横田 | 数中 | 上田 | 吉田健太郎 | 中川加津代 | 坂林 | 本田 | 福井 | 金森 | 金平 | 樋詰 | 狩野 | 曾田 | 水口 | 高島 | 大井 | 島 |
|-------------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-------|-------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|---|
|             | 充子 | 侑希 | 悠紀 | 哲治 | 貴文 | 泰祐 | 大雄 | 清志 | 宏和 | 善広 | 誠二 | 一夫 | 武  | 太郎    | 永喜    | 利麻 | 直樹 | 一郎 | 直巳 | 和子 | 安郎 | 康司 | 清志 | 義一 | 正樹 | 起也 |   |
| 議案 第100号    | ×  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○     | ○     | ○  | ○  | ○  | ○  | ×  | ○  | ※  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○ |

※PIO-NET: 国民生活センターと全国の消費生活センターをネットワークで結び、消費者から消費生活センターに寄せられる消費生活に関する苦情相談情報(消費生活相談情報)の収集を行っているシステム。  
\*債務負担行為: 将来にわたる地方公共団体の債務を負担する行為であり、これにより地方公共団体は歳出予算から支出する義務を負う。



# 代表質問

今定例会では、自民同志会の代表が市政全般にわたり質問しました。主な質問と答弁の要旨をお知らせします。



自民同志会  
本田 利麻

## 豪雨災害対策の充実を

**岡** 高岡市緊急浸水対策行動計画を踏まえ、1時間に100mmを超えるような豪雨を想定した治水・浸水対策の現状と今後の計画見直しの考えは。

**副市長** 近年、線状降水帯の発生等により、これまで経験のない豪雨被害が全国的に発生している。1時間に100mmを超えるような豪雨に対しては、これまでの取り組みでは十分に対応できないことが懸念される。西日本豪雨や台風21号等での被災状況から、まずは減災、とりわけ人命の安全を最優先することが極めて重要であると改めて認識した。このため、常日頃の避難訓練が大切であり、速やかな情報伝達や避難ができるように継続的かつ実践的な訓練の実施など、ソフト対策を一層充実することが必要と考えて

いる。

## 平成31年度当初予算の編成

**岡** 枠配分予算編成方式の導入による成果と今後の予算編成に向けた考えは。

**総務部長** 平成25年度当初予算要求時から、あらかじめ、各部署毎に予算要求枠を設定し、その枠の中で各部署が主体となって予算事業の取捨選択を行ってきた。一方、枠配分とは別枠で各部署から政策提案を受け付け、事業実施の是非について議論し、必要な事業費について予算措置をしてきた。この間、各部署においては、予算の効果的、効率的な配分について十分に議論する仕組みが醸成されたと評価している。一方、新たな投資・事業に見合う中長期的な見直しも、十分に図られない点もあったのではないかと考察している。31年度予算編成に当たっては、これまで同様、枠配分による予算編成を行うこととしているが、中長期的な視点を持った徹底した予算管理に努めるとともに、持続

可能なまちづくりに向けた未来志向型の予算編成となるような、新たな工夫を講じるよう、現在検討している。

## 教育環境の整備推進を

**岡** 本市の教育環境について問う。

(1)小・中学校の適正規模・適正配置を積極的に推進すべきと考えるが、進捗状況と今後のスケジュールは。

(2)児童生徒の安全・健康を守るため、普通教室の空調機器の整備を進める必要があると考えるが、今後の方針は。

**市長** (1)高岡市教育将来構想検討会議において、今後10年を視野に、学校の配置や小中一貫教育の推進方策等について協議を重ねている。平成30年内に素案を示し、市民や関係諸団体の意見を伺いながら最終案を取りまとめ、年度内に高岡市総合教育会議において、学校再編の全体構想を定めた。とりわけ、東五位・石堤・千鳥丘小学校の統合については、地域で合意され、教育将来構想検討会議におい

ても、統合の進め方や場所等の総合的な検討が行われ、速やかに再編統合を進めるよう意見が取りまとめられている。厳しい財政状況の下ではあるが、可能な限り早く整備に取り掛かりたい。

(2)この夏の教室の室温が、連日30度を超える猛暑となった実態を踏まえ、緊急対策として、2学期当初から使用できるように、特別教室にエアコンを拡充整備した。普通教室への設置については、市民からの要望も多く、教育将来構想検討会議においても、早急に設置が望まれるとの意見集約がされた。国においても導入に向けて従来以上の支援を行うとのことであり、これらも視野に、31年度、市内全ての



普通教室への計画的なエアコン設置を

中学校の普通教室にエアコンを設置する方向で調整を図りたい。小学校についても、その後、順次計画的に設置を進めたい。

## 市民協働型の交通システム

**岡** 増加する高齢者への対応を踏まえた市民協働型の地域交通システムを構築していくべきと考えるが、見解は。

**市長政策部長** これまでも中心市街地と生活拠点間のネットワーク強化に向けて、各駅の整備や城端線増便の試行、幹線系路線バスへの支援など、骨格的公共交通を骨太にする施策を講じてきた。また、これらを補完する交通として、民間事業者によるバス運行のほか、地域の実情やニーズに柔軟に対応できる地域バスや地域タクシーといった市民協働型の交通システムの支援等に取り組んでいる。高齢者はもとより、市民が利用しやすい公共交通サービスを提供すること、周辺市街地へのアクセスの向上を図りたい。今後、市民協働型の交通システムの構築を目指して、地域の実情を踏まえた運行形態を提案するなど、制度導入の増加に向けた取り組みを着実に進めたい。

# 一般質問

(一括質問・一括答弁)

今定例会では、17人が市政全般にわたり一括質問・一括答弁方式で質問しました。本会議での質問順に、主な質問と答弁の要旨をお知らせします。



筏井 哲治  
自民同志会

## 自治体クラウドへの移行

**問** 市の内部系業務システムを更新することだが、新システムを将来的に自治体クラウドへ移行することは可能か。

**会計管理者** 今回の内部系業務システムの更新に当たっては、契約の事前準備として、公募型プロポーザルを実施した。その結果、県内4市町で共同利用型自治体クラウドとしてのサービス提供実績があるシステムを選定した。今後は、自治体クラウドへの参加に向け、県及び関係団体との具体的な協議を進めたい。

## 中心市街地への誘導を

**問** 2019年秋のイオンモール高岡の増床リニューアルに伴う来客を中心市街地や市内観光へ誘導する仕掛けは、**産業振興部長** 新高岡駅には直結する形で商業機能が充



増床で街中に賑わいを イオンモール高岡の増床予定地

実することにより、インバウンドや新たに近県からの新幹線利用者の獲得も期待でき、飛越能の交流拠点としての魅力が一層高まるものと考えている。イオンモール高岡の集客効果を取り込んでいくため、JRや二次交通事業者、市中心部及び観光地周辺の事業者なども相談しながら、レンタルサイクルや公共交通機関を利用した新高岡駅を中心とする高岡駅南側、中心市街地を組み込んだ観光モデルコースの提供など、回遊性を高める取り組みを検討したい。



瀬川 侑希  
高岡だいき会

## 学校再編の費用検討を

**問** 学校再編統合について問う。

(1)「高岡市教育将来構想検討会議」と「高岡市総合教育会議」では、土地取得費と建設費の検討がなされなかったと認識しているが、なぜ費用面での検討がないまま、中学校の隣接地に整備することを決定できるのか。

(2)「高岡市教育将来構想検討会議」では新小学校建設推進、「高岡市財政健全化アドバイザ―会議」では新小学校建設ではなく既存施設の活用を基本とする、という正反対の提言があったと認識しているが、市はどちらを選択するのか。

**教育長** (1)統合小学校の位置については、既存校舎の耐用年数や収容人数、敷地面積等の外形的な要因や、校区の人口分布や道路、地理的環境などの通学に係る要因などを、

地域の状況に即して総合的に検討するとともに、やがて10年となるこれまでの協議の経過や小中一貫教育を推進する観点から、五位中学校の隣接地への建設が望ましいと確認されたところである。

(2)両会議において、「教育の充実」に重点を置くことが言及されており、基本的な考え方は共有されている。教育委員会としても、限られた資源を最大限に活用し、持続可能な体制を整え、未来を担う子どもたちの教育の充実に誠心誠意取り組みたい。



角田 悠紀  
自民同志会

## 富山銀行本店跡地の活用

**問** 富山銀行本店移転後の施設再利用について、官民一体のワーキンググループを形成するなど、民間のアイデアを集める事を検討しては。

**市長政策部長** 赤レンガ棟は、山町筋のランドマークであり、本市が進めるまちづくりにとって貴重な財産になると考えている。また、多くの人が集まり交流を生む施設にしたいと、民間活力の導入を図ることで、広く市民からも愛される施設

として活用したい。用途については、市民や専門家、学生など、幅広い方からの意見を取り入れるため、ワーキンググループなどを設置することも検討したい。

## 平成30年豪雪からの課題

**問** 除雪体制の課題を克服する新たな取り組みは。

**都市創造部長** なるべく圧雪状態としないため、時間にとられず、積雪状況と今後の降雪予測を基に、委託業者の判断で除雪作業を開始する。また、除雪作業に時間を要している箇所に除雪機械を増やして対応する。さらに、除雪作業の効率化と機械配置の適正化を検証するため、GPSを活用した管理システムを一部試験的に導入することなどを検討している。これに加え、特に市街地を中心に除排雪路線沿線の雪置き場の提供を改めて自治会に協力を依頼することとしている。



坂林 永喜  
自民同志会

## 地域福祉の現状と課題

**問** 少子高齢化、人口減少が進む中、本市における地域福



社の現状と課題は。

**福祉保健部長** 急速な高齢化の進展や人口減少等を背景に、支援を必要とする人が増加している。一方で、支援を提供する人の固定化や特定の個人に負担が偏るなどの支え手不足、人間関係の希薄化による個人や家族の社会的孤立が問題となっている。また、福祉施策の制度の隙間にいる方などに對し、必要なサービスを提供しにくいという問題も生じている。このため、地域福祉を支えるマンパワーの活性化や柔軟で効率的な福祉サービスを提供するための福祉機能の再構築が課題であると認識している。

### 新洪水ハザードマップ

**図** 洪水ハザードマップ見直しについての考え方は。

**都市創造部長** 平成27年5月に水防法が改正され、想定される最大規模の降雨量により、浸水想定区域図の見直しが行われることとなった。国が既に公表している庄川、小矢部川の浸水想定区域図に、今後公表される県の管理河川の浸水想定区域図を重ね合わせ、浸水区域、浸水深さを見直すとともに、新たに浸水継続時間を想定することとなる。これらを踏まえて、避難場所の

選定も含めた見直しを行うこととしている。



上田 武  
社民党議員団

### 防災意識の啓発と周知方法

**図** 台風21号の接近時において、市民に対する避難情報の周知方法に問題はなかったのか。また、課題等を検証し、今後の防災対策に活かしていくべきと考えるが、見解は。

**総務部長** 台風21号接近時、本市では「避難準備・高齢者等避難開始」を発令した。市民へ周知するため、土砂災害警戒区域の自治会に電話連絡を行い、市の防災情報メール、

防災行政無線、ホームページ、消防本部及び消防団による広報車、ケーブルテレビ、ラジオ等を活用した。市民が自分の住む地域が土砂災害警戒区域かどうか認識していただくことが重要であり、今後、対象の自治会に対し説明会を開催するなど周知に努めたい。

### 計画的なエアコン導入を

**図** 平成30年12月定例会で、小・中学校普通教室へのエアコン設置に向けての債務負担行為を設定し、計画的に導入

を図るべきでは。

**教育長** 普通教室へのエアコン導入については、国でも従来以上の支援を行うとのことであり、本市でも、これらの支援の活用も視野に必要な予算措置を行い、31年度、市内の全中学校の普通教室にエアコンを設置する方向で調整を図ることとした。その後、小学校についても、順次設置を進めることとしており、計画的に取り組みたい。



高岡 宏和  
自民同志会

### 福祉避難所への移動

**図** 牧野地区には福祉避難所がないため、庄川の氾濫を想定すると、市中心部の福祉避難所への移動が困難な方に対応が必要では。

**総務部長** 福祉避難所は、高齢者・障がい者等のうち、学校などの指定避難所で避難生活が困難な方を対象とし、災害時の指定避難所の避難状況により設置する二次的な避難所であり、現在、31カ所を指定している。指定避難所から福祉避難所に移動することが困難な場合を踏まえ、対象施設の有無を把握して新たな福

祉避難所の指定、他市の福祉避難所の利用等を検討したい。

### 公共施設再編計画

**図** 廃止決定とされた施設について、地域での活用を考えると、複数の部局と相談、調整が必要となるため、進め方の仕組みを構築しては。

**市長** 今後の人口減少や施設の老朽化に伴う更新コストや維持管理コストを考慮すると、施設の総量適正化を図らなければならぬ。そのため、施設機能の整理・統合を図り、再編を進める必要がある。再編に当たっては、部局間で課題の整理や手法の検討を行いながら、地域の方々など十分議論したい。今後、施設の活用の検討が円滑に進むよう、行財政改革推進本部において、進捗を管理し、積極的に推進したい。



山口 泰祐  
自民同志会

### 学童保育の運営指導要領

**図** 学童保育の現状として、運営指導を各クラブに任せていることから、市として運営指導要領を策定すべきと考え、見解は。



学童クラブを安心して運営できるよう配慮を

### 福祉保健部長

児童の健康や安全管理、災害対応、支援員の役割等クラブ運営の基本的な内容については、「高岡市放課後児童健全育成事業ハンドブック」を策定し定めている。今後は、支援員の役割をより分かりやすく明確化し、子どもへの支援の充実につなげるため、支援員の意見も聞きながら運営指導要領を策定したい。

### 防災行政無線の追加設置

**図** 子どもや高齢者といった情報伝達に弱い市民への情報伝達体制の拡充を推進するため、防災行政無線をさらに設置すべきと考えるが、見解は。

**総務部長** 防災行政無線は一斉に情報を伝達できるが、周辺の騒音や屋内にいる場合に

聞こえづらいことや、落雷などで故障した場合に使用できない等の課題がある。災害時は市の防災情報メール等を情報伝達手段として活用し周知している。より多くの市民に避難情報を伝えるには、複数の伝達手段を兼ね備えることが効果的である。利便性や管理の容易さなど様々な観点から、防災行政無線のあり方も含め、どのような整備が効果的か、再検討している。



中 一夫  
自民同志会

### 雨晴海岸を世界的景勝地に

「世界で最も美しい湾クラブ総会」の県内での開催は、雨晴海岸を世界に発信する絶好の機会と考えるが、取り組みに向けての意気込みは。

**市長** 海越しに臨む立山連峰は富山湾の中でも特に美しい景観であり、大伴家持が多くの歌を詠んだ地でもある雨晴海岸は、世界に誇るべき景勝地である。総会では、情報発信力の高い世界の要人に雨晴海岸の魅力を体感してもらい、しっかりと印象付けることで、世界的景勝地としての位置を確立したい。

### 救急医療情報伝送システム

**副** 救急車にカメラを設置し、位置情報や傷病状況を受入先医療機関へ伝送する救急医療情報伝送システム導入に向けての課題と、導入の見直しは。

**消防長** 先進地である金沢市消防局を視察した際、同行した医師からは、個人情報及びプライバシー保護に関する課題があること、また、本市の救急医療体制では、ドクターヘリやドクターカーによる早期の医療介入が可能なことから、より明確なシステムの活用方法に関する検討が必要との見解が示された。今後も、高岡医療圏メデイカルコントロール協議会の指導を受けながら、医療圏の救急医療体制に適した救急医療情報伝送システムの導入について、今後も、引き続き検討したい。



中川 加津代  
自民同志会

### 民間活力による経費節減を

**副** 行財政改革の推進について問う。

(1) 財政健全化に向け、経費節減の観点からPFI手法を導入した事業を推進しては。



PFIの手法を用いて建設された蓮花寺市営住宅D棟

(2) 指定管理施設の中には独立採算可能な施設があるが、年度収支報告書をより厳密に確認する等、市の支出を抑える取り組みが必要では。

**総務部長** (1) 公共施設の整備等では、PFIの手法を用いて、効果的かつ効率的な公共サービスの実現を図る。公共施設再編計画では、施設の集約化や複合化、更新等で新たに施設を整備する場合、民間活力の活用も検討している。他市の事例も参考にしながら、PFIをはじめとする様々な民間活力の導入によるサービスの向上や経費の縮減に努めたい。



酒井 善広  
自民同志会

### 庄川右岸地域の用排水対策

**副** 「庄川左岸農地防災事業」の進捗を踏まえ、今後は、庄川右岸地域の用排水対策を促進すべきと考えるが、見解は。

**産業振興部長** 庄川左岸農地防災事業については、受益地となる高岡市、砺波市、南砺市、小矢部市の4市連携が必要であることから、平成21年度から取り組んでいる。国営事業においては30年度で完了し、県営事業については、35年度に完了予定である。庄川

(2) 指定管理制度を導入している施設からは、管理運営状況、利用状況、収支状況などについて、毎月の定期報告と年度終了後の事業報告を受けている。事業報告では、指定管理業務が適切に実施されているか確認しているが、収支状況を厳密に確認する仕組みが十分でなかった。今後、中小企業診断協会で実施する業務点検の調査・分析も参考にしながら、マニュアルの改善を図り、指定管理の更新時における業務内容や指定管理料の見直しに活かしたい。

### 地域タクシーの整備拡充を

**副** 高齢者等の交通弱者対策として、既存の公共交通の有効活用を主眼とした「地域タクシー」の仕組みを全市的に整備してはと考えるが、見解は。

**市長政策部長** 平成30年度より、対象地域の居住人口や駅・バス停等交通拠点からの距離等の支援要件を見直し、既存の公共交通の支線としての利用や医療・商業施設の発着点指定などの地域のニーズに、より一層対応できるように制度を改善した。現在、複数の地域から相談をいただき、各地域の実情も踏まえた運行形態等を提案しているところである。これらの取り組みを足掛かりに全市的な制度導入に努めたい。



金平 直巳  
日本共産党高岡市議団

### 消費税増税中止の要請を

**副** 地域経済と中小企業経営を破壊する消費税10%への増



税の中止を国に要請しては。

**市長** 2019年10月に、消費税率の10%への引き上げが予定されているが、各自治体は厳しい財政状況の中、子ども・子育て等の社会保障の充実のための施策に取り組んでいる。今後も社会保障関係費の増嵩は避けられないため、その財源として消費税率の引き上げを確実に行う必要があると考える。なお、消費税法の一部改正により施行日が既に決定されていることから、

国において、地域経済や中小企業の経営状況及び社会経済情勢を総合的に十分考慮して実施されるものと考えている。

### 経験を踏まえた雪害対策

**副** 平成30年豪雪の教訓を活かした雪害対策の強化方針は、**都市創造部長** 道路の除雪に時間を要した原因としては、低温に加え日中の降雪により圧雪状態となったこと、雪を置く場所に限りがあったこと等が挙げられる。その対策としては、圧雪状態としないために時間にとられず早めに除雪を開始することや、除雪に時間を要している箇所へ除雪機械を増車すること、特に市街地を中心として雪置き場の提供について改めて自治会に協力をお願いすることなど

を検討している。



林 貴文  
自民同志会

### 環境意識向上への取り組み

**副** 豊かな自然を守るため、広い世代の環境への関心をより高める必要があるのでは。

**市長** 高岡市環境基本計画(第2次)においては、前計画で掲げた生活環境、自然環境、快適環境、地球環境の4つの分野に、環境教育を加えている。本市では、「子どもエコクラブ」の活動が活発であることから、クラブ活動を通じて、今後の担い手となるリーダーを育成したい。また、親子で地球温暖化防止の教育プログラム「環境チャレンジ10事業」を実施することで、環境に配慮したライフスタイルへの理解を促し、環境学習の機会の提供等に努め、広い世代に必要な知識や経験を培っていただきたい。

### 伝統ある吉久地区の町並み

**副** 重要伝統的建造物群保存地区選定について、地域と連携して取り組むべきでは。

**教育長** 吉久地区では、これまで地元自治会やまちづく



重要伝統的建造物群保存地区選定を目指す吉久の町並み

り協議会が中心となり、勉強会やアートイベントの開催、国の選定に向けた合意形成等に取り組んでいる。教育委員会としても伝統的建造物の専門調査をはじめ、制度の概要やまちづくりの方向性等について説明会を開催し、地元と情報共有しながら、積極的に支援してきた。引き続き、住民と知恵を出し合い、選定に向け取り組みたい。



吉田 健太郎  
公明 党

### 土砂災害警戒区域の総点検

**副** 土砂災害警戒区域の現状

の総点検を実施すべきでは。**都市創造部長** 本市では、土砂災害警戒区域の中でも、土砂災害発生の危険度が高く、市民の生命や財産に危害が生ずる恐れがある箇所を中心に、県や消防などの関係機関と合同で毎年6月に防災パトロールを行い、点検している。防災パトロールには、土砂災害に経験豊富な砂防ボランティア協会員も参加し、専門的な知見をもって点検している。

### 自転車専用レーンの整備

**副** 新高岡駅周辺の回遊性を高めるため、自転車専用レーンの整備の推進が必要と考えるが、取り組みは。

**産業振興部長** 新高岡駅周辺には、国宝瑞龍寺やおとぎの森公園をはじめ、観光地、飲食店、土産物店が点在していることから、これらを自転車で巡れば、快適に回遊いただけるものと考えられる。このことや、平成29年度から取り組むレンタルサイクル利用者の行動分析において、移動パターン、ルートが様々であることが分かったことから、周遊ルートの提供により自転車利用の利便性の良さをアピールすることが肝要と考えられている。今後も、レンタルサイクル利用者の動向を注視し、

自転車専用レーンの整備も含めた多様なサービスの提供について、広く検討したい。



中村 清志  
自民同志会

### 鳥獣被害対策実施隊

**副** 高岡市鳥獣被害対策実施隊の今後の施策展開は。

**産業振興部長** 平成30年4月、地域の狩猟免許保持者と市職員による鳥獣被害対策実施隊を設置し、これまで29名を任命し、捕獲業務を行っている。実施隊の設置により、従来の電気柵設置といったハード事業のみならず、捕獲檻や電気銃等のソフト事業に対しても、国の支援を全額受けられるようになった。鳥獣被害ゼロを目指し、今後は若手隊員の確保・育成と併せて、ハード・ソフト事業を積極的に活用し、効果のある防除体制を築きたい。

### 環境問題への市民意識向上

**副** 高岡市一般廃棄物(ごみ)処理基本計画の数値目標に対する結果を単年度で公表し、国や県と比較すること等により、その成果を感じることができ仕組みを構築しては。



**市民生活部長** ごみ排出量、資源化率、最終処分量などの計画の数値目標と実績は、「高岡市清掃事業概要」の中で、一般廃棄物処理の現状の報告として、公表している。今後、市広報紙やホームページに、国や県の状況も含めたごみ減量化・資源化の取り組み実績について分かりやすい記事を定期的に掲載するほか、環境フェア等のイベントを通じて紹介し、市民意識のさらなる向上に努めたい。



**高瀬 充子**  
日本共産党高岡市議団

**普通教室にエアコン設置を**

**副** 度重なる小・中学校普通教室へのエアコン設置の切実な声をどう受け止めるのか。

**教育長** 国においても導入に向け、従来以上の支援を行うとのことであり、本市においても、これらの支援の活用も視野に、必要な予算措置を行い、平成31年度、市内全ての中学校の普通教室にエアコンを設置する方向で調整を図る方針とした。その後、小学校についても、順次計画的に設置を進めることとしており、実現に向け、計画的に取り組

みたい。

**ブロック塀の安全対策**

**副** 道路に隣接したブロック塀の早急な安全対策のために、補助制度を創設すべきと考え

**都市創造部長** 本市では、ブロック塀倒壊等による災害の防止を目的として、幅員4m以上の道路沿いにある既存のブロック塀等を生け垣にする場合、その工事費を補助する制度があり、年間1、2件の活用実績がある。引き続き、制度の周知を図るほか、広く所有者に向けて安全点検を呼びかける。また、県は個人住宅のブロック塀の安全対策として、撤去費用等を実質無利子で融資する制度を検討していると同っている。国や市内のブロック塀改修の動向を注視し、補助制度の必要性について検討したい。



**横田 誠二**  
自民同志会

**行政サービス改革の推進を**

**副** 本市の行政サービス改革について問う。

(1)民間委託の有無を中心に、取り組み状況が「見える化」

されたが、他の地方公共団体と比較した本市の評価は。(2)公表されている「地方公共団体における行政改革の取組」等の先進事例の導入や平成31年度に向けた「業務改革モデルプロジェクト」への取り組みを検討しては。

**市長** (1)本市でも多くの業務について民間委託、指定管理を進めているが、実施されていない業務も幾つか残されている。また、人口減少や行政需要の多様性など社会情勢の変化への対応を考えると、委託範囲の拡充など、さらなる行政サービス改革の推進が必要である。引き続き、民間委



市民に信頼される財政運営を

託や指定管理者制度の導入などの推進に努め、行政改革推進方針や財政健全化緊急プログラムに掲げる取り組みを積極的に進めたい。

**総務部長** (2)費用対効果の視点に立ったスピード感のある行政運営を進めるため、不

断の行政改革に取り組みることが重要であり、その際には、他自治体の先進事例を参考にしたい。また、取り組みの実施に当たっては、業務改革モデルプロジェクトをはじめ、国からの支援が得られる事業など、取り組みを推進するために有効な手法や財源があれば、積極的に活用したい。



**石須 大雄**  
社民党議員団

**地域資源を活用した観光振興**

**副** 伏木地区の観光について問う。

(1)今後の伏木地区の観光振興についての考えは。

(2)今後、勝興寺の来場者数の増加が見込まれるが、新たな観光駐車場を整備しては。

**市長** (1)「伏木けんか山かつちゃ」や、重要文化財勝興寺をはじめとする伏木地区の歴史文化資産は、平成30年5月、

北前船寄港地関連ストーリーとして日本遺産に認定された。これを契機に伏木地区の歴史・文化、経済的な価値を、観光メニューとし確立させたい。伏木地区一帯の歴史文化資産を、観光資源としてストーリー性をもって結び付けるため、「歩いて楽しいまちづくり」を進めており、散策路やサイン標識の整備を行っている。他の地域に無い特色がある貴重な地域資源を活かして観光まちづくり、伏木地区の活性化を進め、本市観光振興の柱としたい。

**産業振興部長** (2)来訪者の駐車場については、勝興寺受付前のスペースと伏木駅前観光

駐車場に対応している。現在、工事関係車両の駐車場として利用されている約20台分のスペースが観光客用の駐車スペースになる予定と伺っている。これらを総合的に勘案し、対応できない場合は、地元の協力を得ながら、周辺の空いている土地の活用も視野に入



家持くん 利長くん

## 委員会の動き

3常任委員会では、委員が次の観点に立って当局の考えを聞き、付託議案の審査を行いました。

### ○総務文教常任委員会

◆公共交通活性化事業費では、国や県の制度に基づき、主に「市域を越えて複数の自治体間を結ぶ路線バス等の運行を支援する」とのことだが、本市では、運転免許自主返納等を推進しており、高齢者の交通手段を確保しなければならぬ状況である。多くの市民の生活路線となっている「市域を越えない路線バス」への補助は、行わないのか。

◆今回の補正予算に計上された公共交通活性化事業費には、

万葉線及び射水市コミュニティバスに対する支援は含まれているのか。

◆平成31年度から5年間にわたる債務負担行為の補正として、内部系業務システム更新・利用契約が計上されているが、システムの更新によって得られる効果は。

### ○民生病院常任委員会

◆保育園で実施するブロック塀安全対策事業の対象となる園と具体的な内容は。

◆民営化後も長生寮がセーフティーネットとしての役割を果たしているかどうかを定期的に实地調査すべきと考えるが、見解は。

◆旧医師会館看護専門学校の建物を済生会高岡病院に無償貸付する議案について、済生会高岡病院が予定する事業は、

本市の福祉施策に合致しており、支援したいという考えは理解できるが、本市として済生会高岡病院に求める事業の内容を具体的に想定しているのか。また、協定書を締結しているのか。

◆国庫補助により整備された建物の権利・義務は本市に継承されており、今後10年は、建物を有償で貸付することはできないとの事情は分かるが、済生会高岡病院から本市に何らかの貢献をしてもらえないのか。

### ○産業建設常任委員会

◆農村会館施設解体事業費に係る補正予算について、アスベストの除去等に係る費用を平成30年度当初予算に計上しなかった経緯は。

◆施設の解体に当たっては、

今後、設計に漏れがないように、庁内の部局横断でしっかりと話し合い、連携を図ってもらいたい。

◆ジャポニズム2018公式企画「伝統と先端と」出展事業費が補正予算に計上されているが、その内容は。



時の話題を風刺したかかしで賑わう 中田かかし祭

## 編集後記

平成30年7月豪雨や台風、平成30年北海道胆振東部地震等によって犠牲となられた方々とそのご遺族に対し、深く哀悼の意を表しますとともに、被害に遭われた皆様からのお見舞い申し上げます。また、被災地では今も多くの方が避難生活を送られておりますが、1日も早くまちの復旧・復興が図られることを心からお祈り申し上げます。

今年各地で大雨が続く、本市でも「避難勧告」や「避難準備・高齢者等避難開始」が発令され、今定例会では質問者18名中12名が災害関連の質問を行いました。また、質問者数の増加に伴い、一般質問（一括質問・一括答弁方式）の日程を1日追加して3日間で行い、活発な質問、議論が展開されました。今後も市民生活、福祉の向上のため議員一丸となって頑張ります。

(石須記)

### ★編集委員

◎本田、○中川、高瀬、筏井、林、石須、吉田

(◎委員長 ○副委員長)

## 12月定例会の予定

12月定例会は、下記のとおり開催される予定です。

なお、日時等は、11月26日開催予定の議会運営委員会で決定されます。

|     |       |                        |
|-----|-------|------------------------|
| 3日  | 11時   | 議員協議会                  |
|     | 13時   | 本会議<br>(認定議案議決・提案理由説明) |
| 7日  | 10時   | 本会議<br>(一般質問(一括))      |
| 10日 | 10時   | 本会議<br>(一般質問(一括))      |
| 11日 | 10時   | 本会議<br>(一般質問(一括)予備日)   |
| 12日 | 10時   | 議会運営委員会                |
| 14日 | 10時   | 本会議<br>(一般質問(一問一答))    |
| 17日 | 9時    | 代表者会議                  |
|     | 10時   | 民生病院常任委員会              |
|     | 13時   | 産業建設常任委員会              |
| 18日 | 9時    | 議会運営委員会                |
|     | 10時   | 総務文教常任委員会              |
| 20日 | 9時30分 | 委員長会議                  |
|     | 10時   | 議会運営委員会                |
|     | 11時   | 議員協議会                  |
|     | 13時   | 本会議(議案など議決)            |

◆詳しい内容については、高岡市議会事務局(☎20-1531)までお問い合わせください。

## 市議会の傍聴

本会議及び委員会は、どなたでも自由に傍聴できます。

本会議は82名(うち車椅子利用者は5名)まで、委員会は7名まで傍聴できます。

### 最近の定例会の傍聴者数

| 定例会    | 本会議  | 委員会 |
|--------|------|-----|
| 29年12月 | 110人 | 4人  |
| 30年 3月 | 80人  | 11人 |
| 30年 6月 | 64人  | 6人  |
| 30年 9月 | 66人  | 1人  |